

“笑顔”つなぐ
はままつの
ユニバーサル農業
－農業と福祉のいい関係－



ユニバーサル農業

ユニバーサル農業とは、一般的には、「園芸福祉」や「園芸療法」として知られている、園芸作業を行うことによる生きがいづくりや高齢者・障がい者の社会参加などの効用を、農作業の改善や農業の多様な担い手の育成などに活かしていこうという取り組みです。

近年、農業分野における担い手不足と、福祉分野における障がい者の職域開拓・雇用促進をマッチングする『農福連携』の取り組みが全国的に広がっています。浜松市では、平成 17 年度より浜松市ユニバーサル農業研究会を発足し、様々な連携のモデルが生まれてきました。

「"笑顔つなぐ" はままつのユニバーサル農業」は、福祉、企業、医療など、様々な立場での農福連携に関わる研究会メンバーの活動をインタビュー形式で紹介しています。

京丸園株式会社 鈴木厚志	1
障害福祉サービス所・だんだん 金田祥史・和田里美	5
株式会社ひなり(特例子会社) 中島昌博	9
スズキ果物農園 鈴木隆広	13
聖隷クリストファー大学 建木健	17
まるたか農園 鈴木崇司	21
鈴木泰子社会保険労務士事務所 鈴木泰子	25
takayamarose 高山隆	29
一般社団法人ノーマポート 高草志郎	33

